

令和5年度 事業報告書

令和5年度事業報告

東京都人材支援事業団（以下「事業団」という。）は、地方自治振興事業や社会福祉促進事業等を通じて、都政の円滑な運営に協力するとともに、会員に対する福利厚生事業と人材育成事業を実施し、会員を生活と仕事の両面から総合的にサポートしています。

一方で、公益法人制度改革関連法が施行されたことに伴い、事業団は、収支バランスの見直しや関連法令の規制対象となる事業の見直しを行い、行政庁から移行認可を受け、平成25年4月1日に一般財団法人に移行しました。また、一般財団法人移行後も会員の働く意欲と能力の向上を目指し、会員ニーズに即した自律的な事業構築・見直しや不断の業務改善に取り組み、人材支援型の事業を推進しています。

令和5年度における事業の実績は以下のとおりです。

I 一般会計

1 地方自治振興事業

地方自治振興のため、青少年の都政に対する意識と地域への関心を深めることを目的とした「作文コンクール」や、都民の方々が優れた芸術文化や音楽に触れ、心や暮らしに潤いをもたらす機会を提供するため「都民参加企画」を、公益事業として実施しました。

また、都民参加企画を実施した各会場では、来場者の皆様に、東京都が取り組んでいる事業を紹介しました。

事業実績

事業名	テーマ 等	時期・場所	出演 等	参加者数
作文 コンクール	「身近な東京の食を振り返る」	募集 7月14日（金）～ 9月14日（木） 表彰 1月16日（火）	（応募校数） 99の中学校	（応募者数） 5,372人
都民参加 企画	（ファミリー向け） オーケストラから音楽の贈り物 親子で楽しむはじめてのコンサート	8月13日（日） （東京オペラシティ）	大井剛史（指揮）、東京交響楽団（管弦楽）、大角ゆき（ゲスト）、田添菜穂子（司会）	1,312人
	（都民コンサート） 華麗なるアーティストによる新春の調べ	1月16日（火） （東京オペラシティ）	千住真理子（ヴァイオリン）、横山幸雄（ピアノ）、林美智子（メゾ・ソプラノ）、西村悟（テノール）、大林奈津子（司会）	1,157人
	（若者向け文化イベント） ～金曜夜のあなたに贈る～ チルナイトコンサート	【会場鑑賞】 2月9日（金） （東京オペラシティ） 【配信鑑賞】 2月23日（金・祝） ～2月26日（月）	のがちゃん（フィットネス YouTuber）、木下龍也（歌手）、東京フィルハーモニー交響楽団によるアンサンブル（演奏）、竹平晃子（司会）	【会場鑑賞】 555人 【配信鑑賞】 290回

2 社会福祉促進事業

公益事業の一環として、広く社会福祉に役立てるため、社会福祉促進事業を行っています。

高齢者福祉、児童福祉、心身障害者福祉などの社会福祉事業に対し、助成や物品の供与を行っている社会福祉法人東京都社会福祉協議会東京善意銀行に預託(寄附)を行いました。

この預託金は、民間の小規模作業所を含む社会福祉施設などへの支援に役立てられていますが、令和5年度の預託分は、福祉関連施設の希望に添って車いす等の購入に充てられました。

預託(寄附)金による配分品目

令和3年度	令和4年度	令和5年度
リクライニング式車いす、介護用ベッド、ノートパソコン等	車いす、トイレ用可動式手すり、空気清浄機等	車いす、防災ヘルメット、電動自転車等

3 調査研究

会員の事業団事業の利用実態や会員ニーズ等を把握するため、平成29年度以来6年ぶりに会員意向調査を実施し、次期ライフ・ワーク・バランス支援事業や現在課題となっている個別事業のサービス改善に向けた検討に活用しました。

※ 会員意向調査は3年に1度の頻度で定期的に行っていたが、令和2年度については新型コロナウイルス感染症拡大により中止していた。

4 ショッピングあっせん

会員に対してショッピングあっせんを実施しました。

ショッピングあっせん実績

(単位：件)

種 別	令和3年度	令和4年度	令和5年度
ショッピングあっせん	442,008	409,931	390,950
事業団あっせん	1,648	-	-
期間あっせん	2,813	3,341	2,937
(ショッピングサイト)	(1,081)	(1,337)	(1,612)
一般あっせん	437,312	406,324	387,764
特例あっせん	235	266	249

※ あっせん実績数は、一部事業者におけるあっせん数を含まない。

※ 事業団あっせんについて、現職会員向けは平成30年度末で終了しており、上記件数は、退職会員向けの件数である。また、退職会員向けも令和3年度末で終了した。

※ ショッピングサイト実績数は、期間あっせんの内数である。

5 給付事業

会員等に対する各種の給付事業を実施しました。

給付実績

項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度
慶 事 祝 金 ※令和4年11月1日改称(旧 結婚祝金)	2,726 件	2,695 件	1,982 件
義 務 教 育 就 学 祝 金	4,588 件	4,544 件	4,740 件
就 学 猶 予 等 見 舞 金	0 件	0 件	0 件
せ ん 別 金	7,682 件	8,469 件	8,475 件
長 期 勤 続 旅 行 助 成	4,894 件	5,469 件	5,574 件
弔 慰 金	3,131 件	3,227 件	3,337 件
災 害 見 舞 金	14 件	18 件	24 件

※ 令和5年4月から慶事祝金、就学猶予等見舞金、弔慰金(会員以外の死亡)及び災害見舞金について、オンライン申請受付を開始した。

6 介護支援事業

(1) 介護関係講座

現在又は将来において、自分自身の生活や仕事を充実させつつ、ゆとりある介護の実現を目指す会員等のために、介護関係講座を実施しました。

応募等実績

講座 (コース別)		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		実施回数	応募者数	実施回数	応募者数	実施回数	応募者数
			参加者数		参加者数		参加者数
介護 関係 講座	イントロダクション	1回	96(96)人	1回	6(3)人	1回	7(6)人
			49人		5人		5人
	費用	1回	103(103)人	1回	27(20)人	1回	14(9)人
			43人		26人		13人
	施設見学	1回	125(114)人	6回	181(159)人	9回	286(239)人
			53人		109人		125人
	認知症	1回	141(137)人	2回	15(10)人	2回	24(21)人
91人			13人		16人		
実技	1回	58(56)人	4回	20(19)人	3回	29(22)人	
		21人		15人		20人	
予防食事	1回	48(43)人	3回	25(17)人	3回	28(23)人	
		17人		17人		22人	
Web配信			3回	418(418)人	6回	287(287)人	
				216人		148人	
合 計	6回	571(549)人	20回	692(646)人	25回	675(607)人	
		274人		401人		349人	
	定員	825人	定員	860人	定員	1,327人	

※ ()内の数字はWeb申込分で内数である。

※ 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により集合形式による講座の開催を中止し、Webにより代替実施した。

※ 令和4年度は集合形式により実施し、一部の講座(「イントロダクション」、「費用」及び「認知症」)でWeb配信も実施した。

※ 令和5年度は集合形式による実施のほか、全ての講座(「イントロダクション」、「費用」、「施設見学」、「認知症」、「実技」及び「予防・食事」)においてWeb配信も実施した(延べ視聴件数は2,262件)。

(2) 介護関係DVD及びビデオテープの貸出し

介護の際に役立つ情報を提供するため、会員等に対し介護に関するDVD及びビデオテープの貸出事業を行いました。

貸出実績

項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	45(34)人	28(25)人	25(22)人
貸出本数	200(154)本	113(102)本	116(102)本

※ ()内の数字はWeb申込分で内数である。

7 生涯生活設計支援事業

生涯生活設計に役立つ情報を提供するため、東京都からの受託事業として「ライフプラン講習会・相談会」を実施するとともに、退職に際してのガイドブック「あらたな明日に向けて」を作成し、配布しました。

参加等実績

事業名	対象者	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		開催時期	参加者数	開催時期	参加者数	開催時期	参加者数
ライフプラン講習会	40歳代	12月(3回)	373人	12月(3回)	425人	10月(3回)	428(90)人
	50歳代	11月(3回)	420人	11月(3回)	720人	11月(2回) 12月(1回)	685人
	退職直前	9月(1回) 10月(2回)	304人	8月(3回) 9月(1回)	667人	8月(3回) 9月(1回)	475人
	再任用終了	1月(1回) 2月(1回)	150人	1月(2回)	157人	1月(2回)	173人
相談会		9月～3月	141人	9月～3月	220人	9月～2月	58人
ガイドブック作成		8月(発行)	1,600部	8月(発行)	1,600部	8月(発行)	1,600部

※ 令和3年度は、集合形式の規模を縮小した上で、オンライン形式を導入し、集合形式、オンライン形式、資料配布（録画視聴を含む。）のみの3つの受講形態を用意して実施した。

※ 令和4年度は、集合形式とオンライン形式の同時開催を実施した。

※ 令和5年度は、「40歳代（40歳～49歳）」のライフプラン講習会について、応募状況に応じ、対象年齢前の希望者を受け入れた（40歳代参加者数の（ ）内の数字は対象年齢前の参加者数で内数である。）。

8 ライフ・ワーク・バランス支援事業

(1) 基本サービス

会員の多様なニーズに対応する幅広く多様な施設やサービスを、割引価格等で提供しました。

利用実績

項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度
パッケージメニュー	ライフサービス	689,905人	793,710人	735,815人
	宿泊サービス	15,414泊	16,823泊	16,485泊
事業団 会員向け メニュー	航路運賃特別割引（島しょ）	9,178人	10,555人	11,951人
	物販特別メニュー（島しょ）	3,987個	3,322個	2,247個
	会員特別企画	279,693人	326,413人	273,661人

(2) 事業団専用サービス

会員ニーズ等を踏まえ、基本サービスの割引価格から更に追加で事業団会員専用割引を行いました。

利用実績

項 目		令和3年度	令和4年度	令和5年度
育児支援	育児補助券	47,693時間	59,095時間	66,242時間
	家事代行補助券	—	1,585時間	1,667時間
	育児関係講座	147人(4回)	201人(7回)	208人(7回)
介護支援	介護補助券	3,473時間	2,856時間	1,868時間
	親族見守り支援	727月	754月	891月
	介助者宿泊	111泊	101泊	90泊
自己啓発支援	資格取得等支援	758件	776件	718件
	自己啓発支援講座	4,022人(5回)	4,117人(6回)	4,059人(6回)
健康づくり支援		28,345回	34,505回	38,421回
宿泊等		23,103泊	26,677泊	35,210泊
再任用短時間勤務職員等 人間ドック利用支援		969人	675人	70人

※ 自己啓発支援講座は、オンラインセミナーで実施した。

※ 家事代行補助券は、令和4年度からサービスを開始した。

※ 再任用短時間勤務職員等人間ドック利用支援は、令和4年10月1日から地方公務員共済組合制度の適用拡大により対象者が減少している。

9 余暇充実支援事業

会員の多様な余暇活動を支援するために、メニューの中から会員が希望する商品を1点選択し、申し込むことができるE Life Choiceを実施しました。

申込実績等

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
申込数	85,691件	93,198件	95,593件
申込率	60.4%	65.3%	66.1%

10 相談事業

会員等のため、各種の相談事業を行いました。

(1) 一般相談、専門相談、ハラスメント相談

経験豊かな元都職員を活用した一般相談のほか、法律、税務、心の健康、ライフプラン、育児・介護に関してそれぞれの専門家が対応する専門相談を実施しました。一般相談に加えて、専門相談（法律、育児・介護）でもオンライン相談を開始しました。

上記事業については、仕事の関係等で平日の日中に相談が困難な会員のために、土曜相談を毎週実施し、夜間相談を月2回実施しました。

また、セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント、妊娠・出産・育児等に関するハラスメント相談を実施しました。

このほか、相談強化週間として「育児・介護に関する相談週間（令和5年7月24日～30日）」及び「若手職員相談週間」（令和5年10月10日～16日）」を実施しました。

(2) こころとカラダのすこやか相談

健康・医療・育児・介護・看護・メンタルヘルス・医療機関・医薬品に関する相談に応じるため、年中無休・24時間対応の電話相談(通話料無料)とWeb相談を専門機関に委託して実施しました。

また、職員のメンタルヘルス・セルフケア支援のため、正会員、準会員及びその配偶者等を対象に、面談及びオンラインカウンセリングを専門機関に委託して実施しました。

(3) 講習会

相談室の専門相談員等を講師として、予防的メンタルヘルスを目的に計4回実施しました（テーマ：「セルフ・コンパッション」、「レジリエンス」、「画家ゴッホの生涯に見る危機・苦難との向き合い方」、「アサーティブコミュニケーション」）。

なお、令和4年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からオンラインで実施しました。

相談等実績

項 目		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
一 般 相 談 (ハラスメント相談) (オンライン)		2,430件 (82件) (9件)	2,135件 (108件) (7件)	2,108件 (172件) (25件)	
専 門 相 談 (オンライン)		1,234件	1,378件 (30件)	1,474件 (48件)	
こころとカラダの すこやか相談	電話・Web相談	5,031件	5,076件	4,944件	
	メンタル ヘルス (面談)	正会員 (オンライン)	1,901件 (84件)	1,772件 (115件)	1,801件 (69件)
		準会員等 (オンライン)	226件 (12件)	225件 (6件)	257件 (5件)
講習会（参加者数）		58人	83人	102人	
メンタルヘルス関係映像資料の貸出		8本	6本	4本	

※ ()内の数字は内数である。

※ 一般・専門相談には、土曜・夜間相談及び育児・介護に関する相談週間中の日曜実施分を含む。

※ こころとカラダのすこやか相談（面談カウンセリング）の「準会員等」欄には、正会員本人以外の対象者の相談件数を計上している。

※ 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、相談来訪者の健康確認及び相談室内の消毒及び換気を徹底するため、相談予約枠を通常より7割程度に縮小して実施した。

※ 令和4年12月からは、感染防止対策（消毒・換気等）を継続しつつ、令和元年度時点の相談予約枠に戻して実施した。

※ 一般相談及び専門相談について、令和5年2月から相談予約管理システムを導入し、24時間いつでも相談予約ができるようにした。

11 給茶業務

東京都との協定に基づき、都庁舎内の給茶器 111 台の維持管理を行いました。

12 派遣事業適用職員に対する福利厚生事業

東京都職員共済組合における短期給付事業・福祉事業が適用外となる特定法人（営利法人）への退職派遣者に対し、派遣されていない職員と同様の給付水準を確保するために、東京都職員共済組合と同等の事業を実施しました。

給付実績

(単位：件)

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度
医療等給付事業	4	10	10
福祉事業	705	731	804

13 広報

事業団が実施する事業を会員等に周知するため、機関誌「いぶき」、カレンダーの発行やWebサイト（事業団公式サイト、会員専用サイト「Webいぶき」）の運営を行いました。

Ⅱ 収益事業会計

1 保険事業

- (1) 保険会社との団体契約に基づき、マインド（団体生命保険）、あしすと（マインド特約保険）、ぱーとなー（マインド特約保険）、ニューエブリ（団体損害保険）及び訴訟費用保険の募集、契約、保険料の控除等を実施しました。

マインド加入状況（退職会員を除く）

（単位：人）

種 別	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
マ イ ン ド	44,689	43,779	42,936	各年度10月1日現在
あしすと（特約）	23,905	23,065	22,292	
ぱーとなー（特約）	28,108	27,913	27,628	

ニューエブリ加入状況（退職会員を除く）

（単位：人）

種 別	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
傷 害 保 険	36,260	34,915	33,487	各年度10月1日現在
医 療 保 険	37,524	36,205	34,929	
療 養 給 付 保 険	8,858	8,681	8,392	
長期療養給付保険	1,622	1,753	1,819	
ホールインワン特約	991	870	820	

訴訟費用保険加入状況

（単位：人）

種 別	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
訴 訟 費 用 保 険	56,233	55,966	52,029	各年度4月1日現在

- (2) 団体扱い生命保険及び団体扱い損害保険の保険料控除を実施しました。

2 年金事業

積立年金保険（拠出型企業年金保険）の募集、契約、保険料の控除等を実施しました。

積立年金保険加入状況

(単位：人)

種 別		令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
A 型	月 払	48,198	46,938	45,277	各年度7月1日現在
	期末手当払	37,043	35,670	34,106	
B 型	月 払	33,449	32,527	31,411	
	期末手当払	26,389	25,373	24,264	
一 時 払		2,619	2,361	1,886	各年度1月末現在

- ※ A型は一般の生命保険料控除の対象となる団体保険（一般生命保険料控除型）である。
- ※ B型は個人年金保険料控除の対象となる団体保険（個人年金保険料控除型）である。
- ※ 一時払はA型加入者を対象に年1回募集し、10万円以上2,000万円まで（1万円単位）の任意の金額を保険料として積み立てることができる。

3 食堂・売店運営

(1) 食堂の運営管理

食堂施設の管理運営を行いました。

利用実績

(単位：人)

種 別		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
職員食堂	第一・第二本庁舎	(2か所)	840,883	(2か所)	996,687	(2か所)	1,072,532
専門食堂	都民広場地下	(5か所)	108,371	(5か所)	139,419	(5か所)	158,751
合 計		(7か所)	949,254	(7か所)	1,136,106	(7か所)	1,231,283

- ※ () 内の数字は各年度末時点の箇所数である。
- ※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の取組として、令和2年3月2日から職員食堂における職員クラブは休業していたが、第一本庁舎については令和5年5月15日から、第二本庁舎については同年7月14日から再開した。
 専門食堂においては、令和2年4月8日から同年5月29日まで全店舗で休業し、令和3年4月28日から同年5月10日まで伊勢が、同年5月24日から同月31日まで麻布永坂更科本店がそれぞれ休業した。
- ※ 令和3年度は、東京都からの新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る飲食店事業者への要請及び協力依頼にあわせながら、専門食堂の営業時間を短縮した。
- ※ 令和2年3月から議会開会期間中を除き休止していた職員食堂における夕食の営業は、第一本庁舎については令和5年6月1日から、第二本庁舎については同年7月14日から再開した。

(2) 売店等の運営管理

売店及び旅行相談所等の管理運営を行いました。

利用実績

(単位:人)

種 別		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
都 庁 内 売 店	書籍文具店	(1か所)	33,244	(1か所)	32,115	(1か所)	28,234
	医薬品・日用品売店	(2か所)	312,230	(2か所)	333,841	(2か所)	313,342
	証明写真撮影コーナー	(1か所)	14,092	(1か所)	36,113	(1か所)	46,557
	喫茶コーナー	(3か所)	111,769	(2か所)	133,219	(2か所)	145,771
	自動販売機(清涼飲料等)	(69台)	1,458,953	(71台)	1,587,104	(74台)	1,654,429
	弁当販売所	(3か所)	96,411	(3か所)	105,946	(3か所)	112,485
旅行相談所		(2か所)	1,743	(2か所)	2,867	(2か所)	3,676

※ () 内の数字は各年度末時点の箇所数である。

※ 新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言及び都による緊急事態措置等を受け、令和3年度は旅行相談所が以下期間において休業した。

【第一本庁舎 16階店舗 (日本旅行)】

令和3年1月8日から同年3月19日まで、同年4月26日から同年6月30日まで、同年7月12日から同年9月30日まで及び令和4年1月21日から同年3月18日まで

【第二本庁舎 1階店舗 (はとバス)】

令和3年1月8日から同年10月30日まで

※ 喫茶コーナーのうち、第一本庁舎 1階南側店舗は、運営事業者不在のため、令和3年4月1日から休止し、令和4年10月末で廃止した。

※ 自動販売機については、食品等の自動販売機を令和4年4月に1台、令和5年4月に1台、同年7月に1台、新規に設置した。

Ⅲ 融資事業会計

各種ローンのあっせんを実施しました。

利用実績

(単位：件)

種 別	令和3年度	令和4年度	令和5年度
各種ローンのあっせん	348	303	262

Ⅳ 退職会員事業会計

退職会員に対して、法人優待サービスを行ったほか、会報「きずな」の発行、歴史自然観察会等の開催、会員制リゾート施設の提供、及び友愛事業等を行いました。

利用実績等

種 別		令和3年度	令和4年度	令和5年度
法人優待サービス	宿泊利用	700人	1,322人	1,520人
	スポーツ	1,376人	1,385人	1,400人
歴史自然観察会等の開催		(5回) 91人	(8回) 164人	(8回) 175人
会員制リゾート施設		1,091人	1,584人	1,517人
友 愛 事 業		649人	644人	746人
会報「きずな」購読者数 (年度末実数)		12,130人	8,838人	9,010人

※ 法人優待サービスの「宿泊利用」の実績は、直営施設等の利用数である。

※ 法人優待サービスの「スポーツ」とは、ゴルフ場、スポーツ施設等の利用数である。

V 人材育成事業会計

1 人材育成受託事業

東京都との協定に基づき、東京都職員向けの研修を実施しました。

研修実績

(単位：人)

種 別	令和3年度	令和4年度	令和5年度
職 層 別 研 修	9,028	6,660	8,951
幹 部 研 修	3,074	5,919	5,795
技 術 職 員 研 修	140	193	201
実 践 力 向 上 研 修	1,996	2,286	1,631
専 門 研 修	660	1,915	3,598
講 師 養 成 研 修	376	276	285
派 遣 研 修	57	84	76
海 外 研 修	—	2	90

※ 専門研修及び海外研修は、それぞれ報告セミナーの実績を含む。

※ 令和3年度は、令和2年度の延期分も含め、クラス人数や時間帯を調整するなど新型コロナウイルス感染症対策に沿った研修を実施した。

なお、海外研修は、新型コロナウイルス感染症の影響により事前研修以外の調査研究等は実施しなかった。

※ 令和4年度の海外研修は、新型コロナウイルス感染症による水際措置により渡航が難しいことから、研修生の辞退が生じた。

※ 令和5年度は、新規採用者数の増加により職層別研修の受講者数が増となっている。

2 政策連携団体等職員向け人材育成事業

事業団の自主事業として、45団体の東京都政策連携団体等固有職員を対象とする研修を実施しました。

研修実績

(単位：人)

種 別	令和3年度	令和4年度	令和5年度
職 層 別 研 修	933	687	937
専門的能力向上に資する研修	920	1,135	1,302
政策連携団体等のニーズに応じた研修	423	701	688
オーダーメイド研修	43		
講 演 会	144	—	57

※ 令和3年度は、令和2年度の延期分も含め、クラス人数や時間帯を調整するなど新型コロナウイルス感染症対策に沿った研修を実施した。なお、オーダーメイド研修は、DVD等資料を送付し、受講団体にて研修を実施した。また、講演会については、オンデマンド配信を行った。

※ 令和4年度は、団体ごとに個別に実施していたオーダーメイド研修を政策連携団体等職員向け研修に改変した。

※ 令和5年度の講演会「歴史と感染症」では、T e a m s による配信を行った。

VI 保育所事業会計

民間事業所等における地域に開放した事業所内保育施設の設置を促進し、待機児童解消を進めるため、事業主体である東京都と協定を締結した上で、平成 28 年 10 月にとちょう保育園を開設し、安定的な事業運営に努めました。

枠別入所実績

(単位：人)

募集枠		令和3年度	令和4年度	令和5年度
従業員枠 (24)	都職員枠	12	15	14
	企業枠	1	0	1
	小計	13	15	15
地域枠 (24)		22	22	21
合計 (48)		35	37	36

※ 数値は、各年度末時点の実績である。()内の数字は、定員数である。

※ 従業員枠は、利用企業及び都職員が利用できる枠である(各1/2程度の配分)。

※ 地域枠は、新宿区民が利用できる枠である。

各種サービス等実績

種別		令和3年度	令和4年度	令和5年度
延長保育		1,110人	645人	857人
病児保育(体調不良児対応型)		223人	225人	257人
一時預かり(専用室型)		0人	0人	119人
保護者支援事業	モーニングカフェ	6食	0食	77食
	紙おむつ提供	571人	337人	499人
	洋服レンタル・洗濯サービス	69人	61人	85人
	寝具リース	425人	379人	373人
	DVD提供サービス	33枚	33枚	34枚
	写真提供サービス	3,855枚	2,944枚	3,162枚
育児支援事業		0組	2組	6組

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下期間において一部事業を休止した。

【一時預かり(専用室型)】

令和3年4月1日から令和5年5月7日まで

【育児支援事業】

令和3年4月1日から令和4年11月21日まで

(令和4年11月22日から令和5年3月31日までは、ふれあい給食のみ休止)

【保護者支援事業(モーニングカフェ)】

令和3年4月1日から令和4年1月10日まで

令和4年1月14日から同年12月18日まで

※ 事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、附属明細書の作成を省略する。

(参 考)

1 基本財産

2億円（令和6年3月31日現在）

東京都出捐金 2億円

東京都出捐率 100%

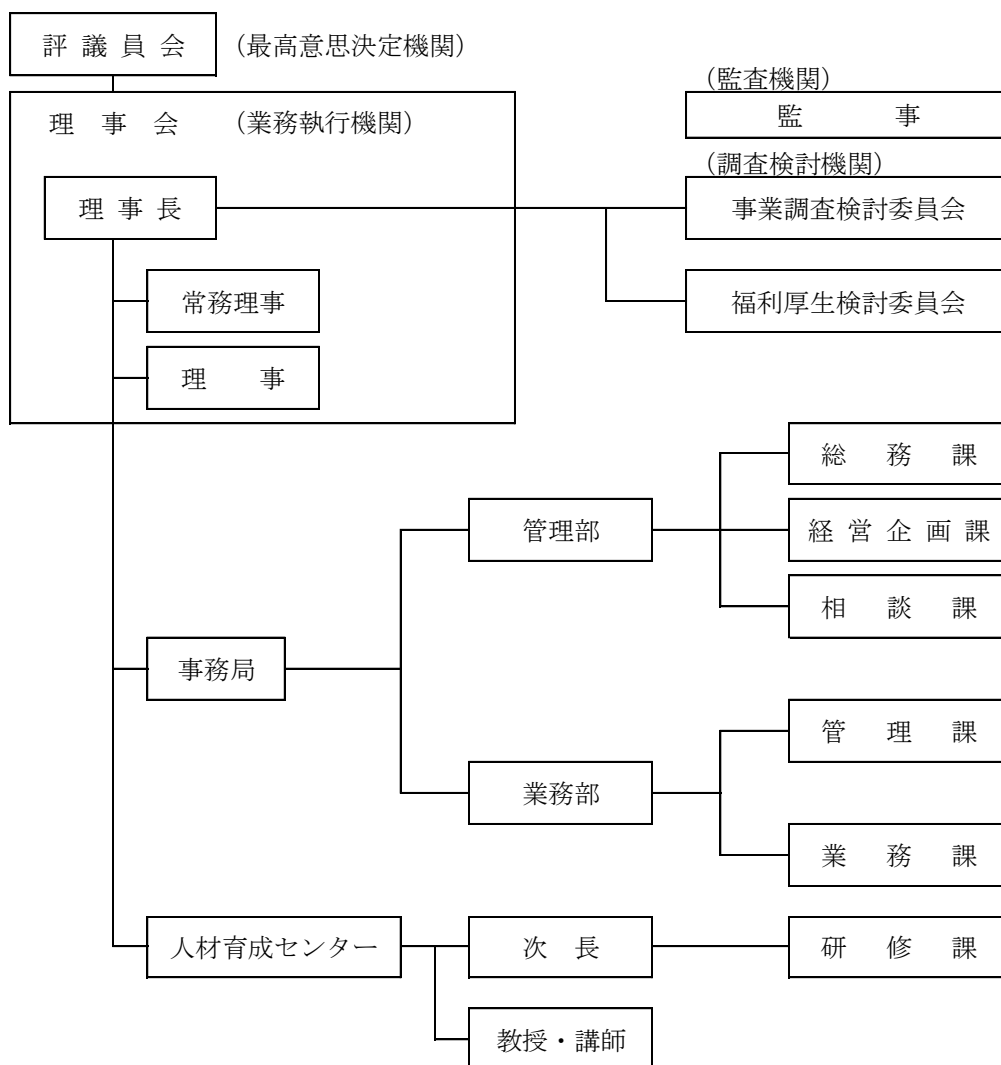
2 会員の状況

各年度末の会員数は、次のとおりです。

(単位：人)

種 別	令和3年度	令和4年度	令和5年度
正 会 員	130,404	134,077	135,307
準 会 員	9,651	6,845	7,167
特 例 会 員	55	53	57
退 職 会 員	32,233	28,684	28,639
合 計	172,343	169,659	171,170

3 組織図（令和6年4月1日現在）



4 評議員会開催状況

回数 年月日	議 事 事 項	結 果
第1回 臨時評議員会 令5.4.21	【審議事項】 令和5年5月1日付 理事の選任について（案）	承認
定時評議員会 令5.6.26	【審議事項】 (1) 令和4年度決算報告について（案） (2) 理事の選任について（案） 【報告事項】 (1) 令和4年度事業報告について (2) 令和4年度公益目的支出計画実施報告書について (3) 令和5年度補正予算について	承認 承認 報告 報告 報告
第2回 臨時評議員会 令6.1.30	【審議事項】 理事報酬規程の一部改正について（案）	承認
第3回 臨時評議員会 令6.3.28	【審議事項】 (1) 理事の選任について（案） 【報告事項】 (1) 令和6年度事業計画について (2) 令和6年度予算について (3) 令和5年度補正予算について	承認 報告 報告 報告

※ 定時評議員会及び第3回臨時評議員会は、第一本庁舎北塔 37 階事業団理事会議室において、オンライン会議により開催

※ 第1回及び第2回臨時評議員会は、決議の省略の方法により承認

5 理事会開催状況

回数 年月日	議 事 事 項	結 果
第 281 回 令 5. 4. 19	【審議事項】 (1) 令和 5 年度 第 1 回臨時評議員会の招集について (案)	承認
第 282 回 令 5. 5. 1	【審議事項】 (1) 令和 5 年 5 月 1 日付 代表理事 (理事長) の選定について (案) (2) 会員及び事業に関する規程の一部改正について (案) 【報告事項】 (1) 総合情報処理システムの再構築について	承認 承認 報告
第 283 回 令 5. 6. 9	【審議事項】 (1) 令和 4 年度事業報告について (案) (2) 令和 4 年度決算報告について (案) (3) 令和 4 年度公益目的支出計画実施報告書について (案) (4) 令和 5 年度補正予算について (案) (5) 令和 5 年度定時評議員会の招集について (案) 【報告事項】 (1) 理事長及び常務理事の職務執行の状況について	承認 承認 承認 承認 承認 報告
第 284 回 令 5. 6. 26	【審議事項】 (1) 令和 5 年 6 月 26 日付 代表理事 (理事長) 及び常務理事の選定について (案) 【報告事項】 (1) 令和 5 年度 売店施設の次期事業者の選定について	承認 報告
第 285 回 令 5. 7. 4	【審議事項】 (1) 一般財団法人東京都人材支援事業団の執行体制について (案) (2) 事業団規程の一部改正について (案) (3) 準会員の承認について (案)	承認 承認 承認
第 286 回 令 5. 9. 20	【審議事項】 (1) 評議員選定委員会委員 (外部委員) の選任 (再任) について (案)	承認
第 287 回 令 5. 12. 27	【審議事項】 (1) 就業規則の一部改正について (案) (2) 令和 5 年度 第 2 回臨時評議員会の招集について (案)	承認 承認
第 288 回 令 6. 3. 13	【審議事項】 (1) 令和 6 年度事業計画について (案) (2) 令和 6 年度予算について (案) (3) 令和 5 年度補正予算について (案) (4) 事業団規程の一部改正について (案) (5) 令和 5 年度第 3 回臨時評議員会の招集について (案) 【報告事項】 (1) 理事長及び常務理事の職務執行の状況について	承認 承認 承認 承認 承認 報告

第 289 回 令 6. 3. 27	【審議事項】 (1) 評議員選定委員会委員の選任（再任）について（案）	承認
-----------------------	--	----

※ 第 283 回及び第 288 回理事会は、第一本庁舎北塔 37 階事業団理事会議室において、オンライン会議により開催

※ 第 281 回、第 282 回、第 284 回～第 287 回及び第 289 回理事会は、決議の省略の方法により承認

6 監事監査開催状況

年 月 日	議 事 事 項	結 果
令 5. 6. 1	(1) 令和 4 年度 事業報告について（案） (2) 令和 4 年度 決算報告について（案） (3) 令和 4 年度 公益目的支出計画実施報告書について（案）	承認 承認 承認

※ 第一本庁舎北塔 37 階事業団理事会議室において、オンライン会議により開催

7 事業調査検討委員会開催状況

回 数 年 月 日	議 事 事 項	結 果
第 27 回 令 5. 4. 19	【審議事項】 (1) 「東京都パートナーシップ宣誓制度」運用開始に伴う保険事業の対象者の拡大について（案）	了承
第 28 回 令 6. 1. 11	【報告事項】 (1) 訴訟費用保険の補償内容の追加について (2) マインド特約保険「あしすと」への健康サポート・キャッシュバック特約付加について (3) ニューエブリ「医療保険」の加入対象者年齢の引上げについて	報告 報告 報告
第 29 回 令 6. 2. 14	【審議事項】 (1) 次期ライフ・ワーク・バランス支援事業の見直しについて（案） (2) 次期余暇充実支援事業（E Life Choice）の見直しについて（案） 【報告事項】 (1) 職員食堂における会員向け割引の拡大について (2) 島しょ航路運賃特別割引の見直しについて	継続 継続 報告 報告

※ 第 27 回及び第 28 回事業調査検討委員会は書面による開催

※ 第 29 回事業調査検討委員会は、第一本庁舎北塔 37 階事業団理事会議室において、対面及びオンライン会議の併用により開催